

2021年6月吉日

公益社団法人日本技術士会
山梨県支部 会員各位

山梨県支部長 熊坂 治



山梨県支部 7月定例会のご案内

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は支部の活動にご協力いただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、標記について下記のとおり開催いたします。今回は金属の新たな適用分野に関する講演となります。構造材料や製品の素材としての金属はよく知られているところではありますが、エネルギーやセンサ分野での使用例、ゴルフクラブの性能向上との関連など、幅広い分野についてのご講演となります。これまであまり関連がなかったという方でも興味を持っていただける内容です。この機会に是非、多くの皆様のご出席をお願いいたします。

ただし、新型コロナウイルス感染防止のため、前回同様 web 配信で実施いたします。参加の申込をいただいた方には URL 等別途連絡いたします。

敬具

記

1：日時 2021年7月18日（日）15:00～18:00

※いつもと異なり日曜日開催です。ご注意ください。

2：方式 zoom による web 配信

3：内容 第1部 例会 CPD 15:00～18:00

(1) 「飛ぶゴルフクラブの設計について」

～ここでしか言えないゴルフクラブの事実～

中原紀彦 技術士(金属部門、株式会社プロギア 商品開発本部) 様
ゴルフクラブのドライバーヘッドは、多くの種類のヘッドが開発されている。本講演では、「飛び」のベースとなるメカニズムと設計技術の事例と動向を紹介する。

(2) 「水素吸蔵合金の現状とその利用技術」

阿部真丈 技術士(金属部門)、博士(工学)

(那須電機鉄工株式会社 技術開発部) 様

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、水素エネルギーが益々注目されている。円滑な水素社会を構築するためのキーマテリアルとして期待される水素吸蔵合金について基本特性や応用技術を最新動向も交えて解説する。また、講演者らが開発した水素吸蔵合金システムを紹介する。

(3) 「磁歪材料を用いた振動発電について」

八代浩二(博士(工学) 山梨県産業技術センター) 様

磁歪振動発電は、身近な微小エネルギーを利用する環境発電技術であり、近年では研究開発が進み、産業界から注目されている。

講演では磁歪材料、振動発電の動作原理、開発事例について紹介する。

3：会費 研究会のみ 1,000円（非会員は1,000円増額）

※決済サービス Square を用いてクレジットカード決済のみといたします。

参加希望者には別途 Square から請求メールが届きますので、支払いをお願いいたします。

支払い確認後、zoom の招待メールを送ることといたします。（当日朝9時を予定）

4：申し込み 7月11日（日）17:00までにご返信ください

返信先 全部門共通：pe.yamanashi@gmail.com

※メールで返信頂くか以下のリンクからご回答ください

<https://forms.gle/HrvruejLgnmCnW7H6>

なお、参加者名簿を講師に提供いたしますが、ご了承ください。

また、中原様からゴルフに関する質問を受けるとのお話をいただいております。

ゴルフがうまくなるにはどうすればよいか、といった質問でも結構です。

希望者はメールに記載するか、GoogleForm のその他（連絡事項）にご記入ください。

※当日14時より役員会を開催いたします。支部役員の方は併せて出欠をお知らせ下さい